

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 …… 償却原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品 …… 定額法によっている。

ソフトウェア …… 定額法によっている。

(3) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンスリース取引については、重要性が乏しいため、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて処理している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券				
マツダ株式会社社債	200,000,000	0	0	200,000,000
利付国債	100,000,000	0	0	100,000,000
政府保証債	200,000,000	0	0	200,000,000
ユーロ円債	500,000,000	200,000,000	200,000,000	500,000,000
合 計	1,000,000,000	200,000,000	200,000,000	1,000,000,000

### 3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券				
マツダ株式会社社債	200,000,000	(200,000,000)	(0)	-
利付国債	100,000,000	(100,000,000)	(0)	-
政府保証債	200,000,000	(200,000,000)	(0)	-
ユーロ円債	500,000,000	(500,000,000)	(0)	-
合 計	1,000,000,000	(1,000,000,000)	(0)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,256,000	1,130,400	125,600
ソフトウェア	918,000	443,700	474,300
合 計	2,174,000	1,574,400	599,900

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
第 27 回マツダ株式会社社債	200,000,000	200,880,000	880,000
政府保証第 239 回日本高速道路 保有・債務返済機構債券	100,000,000	108,920,000	8,920,000
SMBC 日興証券(1-0円債)	100,000,000	92,450,000	7,550,000
パナソニック・バンク・ピエール(1-0円債)	100,000,000	119,374,000	19,374,000
第 130 回利付国債(20 年)	100,000,000	121,044,000	21,044,000
みずほ証券(1-0円債)	100,000,000	90,540,000	9,460,000
ジエス・ファイナンス・コーポ(1-0円債)	100,000,000	92,070,000	7,930,000
政府保証第 270 回日本高速道路 保有・債務返済機構債券	100,000,000	103,230,000	3,230,000
エルガン・スタンレー B.V(1-0円債)	100,000,000	94,023,400	5,976,600
合 計	1,000,000,000	1,022,531,400	22,531,400